

水道週間 PRイベントを 実施しました



Index

目次	1p
■ 水道週間PRイベントを実施しました。	
■ 災害に対する備え	
2p	
■ 特集 未来の水道のために ～広域化事業の進捗、効果③～	
3p	
■ 夏場は漏水に注意	
■ 宅地内漏水による水道料金の減免制度	
■ 漏水調査実施中!	
4p	
■ 100周年記念イベント 橋立浄水場と浦山ダムの見学ツアー	
■ 第2回経営審議会開催	
■ 契約状況	
■ ホームページのご案内・広告募集・広告	

水道週間は、住民の皆様には水道事業の現状や課題について、理解を深めていただくことを目的に、全国的に実施されています。

水道局では、6月1日(土)に、ウニクス秩父において、「防災」をテーマに、給水車やパネルの展示とともに、日常1人が1日に使用している水の量をみてもらうことや、災害時に備えて飲料水をストックする重要性をお伝えしました。

また、来場した方に、災害時に必要な飲料水(1日3ℓ)を3種類の容器、①給水袋、②ペットボトル(500ml 6本)、③ポリタンクごとに実際に手にとって、どんな容器が運びやすいかを体験していただき、感想や災害に備えて水のストックをしているかについて、アンケートにご協力いただきました。

今回、150名の方にアンケートに回答していただいたところ、6割の方が日頃から災害に備えて水をストックしていると回答しており、防災への意識の高さがうかがえました。

また、「1日に使用している水の量に驚いた」や「水を大切に使用したい」などの感想をいただきました。

本イベントの他にも、小学3年生に花の種の配布や、各市町村庁舎への懸垂幕の掲示などのPR活動を行っておりま

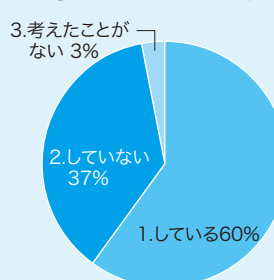
す。水道局では、住民の皆様と直接触れ合える機会を今後

も大切にして参ります。各イベントにご協力・ご参加いただきま

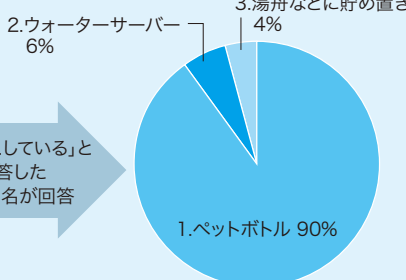
した皆様、誠にありがとうございました。

問 経営企画課

Q.日頃から災害に備えて水をストックしていますか?



Q.どのようにストックしていますか?



「1.している」と回答した89名が回答

災害に対する備え 水をストックする習慣をつけましょう

水は、災害時にライフラインが止まったときの必需品です。お風呂やトイレ、洗濯など日常に欠かせない水ですが、断水時に何より確保しなくてはならないものは飲料水です。飲料用と調理用だけで1人当たり1日3ℓの水が必要と言われているますが、災害時には、断水等が発生して手に入らなくなることが予想されます。

また、避難所などの給水拠点で水を配布されたとしても、水は予想以上に重く、持ち運ぶにはかなりの労力を必要とするため、事前の準備が重要です。

水のストック方法としては、「ローリングストック」が有効とされています。この方法は無駄なお金がかからないことが利点で、ストックしていたものを消費期限内に消費し、消費した分だけ買い足すことで、一定量を常にストックするものです。

長期間保存できるものとしては市販のペットボトル入りの水やウォーターサーバーの水があります。

また、水道水でも保存は可能です。水道水で保存する場合、清潔でフタのできる容器に口元いっぱいまで入れてください。直射日光を避ければ常温で3日、冷蔵庫で10日程度(飲用)保存できます。なお、浄水器を通した水や白湯は塩素の効果が弱まるため、飲用保存には不向きです。

ご家庭で使用頻度の多い飲み物、もしくは長期保存が可能なのものをストックするなど、それぞれの生活にあったストック方法をご検討ください。

さらなる備えとして

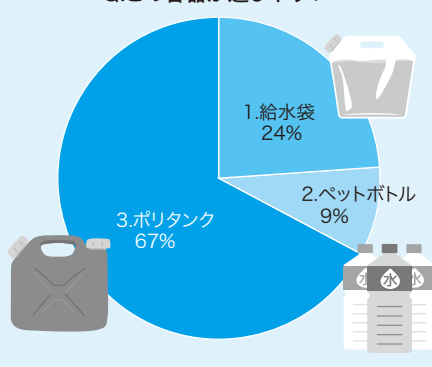
今回の水道週間の防災イベントアンケートでは、7割近い方が、ポリタンクが持ち運びやすいと回答しています。また、最も運びにくいものは、ペットボトルという結果でした。

災害時に水を運搬しやすい容器を備えることも重要です。

ペットボトルは保管しやすい代わりに運搬しにくい、ため、リュックやキャリーバッグなどを用意しておく

水道週間 防災イベントアンケート結果

Q.どの容器が運びやすい





未来の水道のために ～広域化事業の進捗、効果③～

皆野町、長瀬町方面への配水計画

皆野町及び長瀬町は皆野浄水場、三沢浄水場、金沢浄水場の3つの浄水場から配水しています。皆野浄水場は1966年に運用を開始し、皆野町、長瀬町の両町中心部から徐々に配水区域を拡大していきました。現在の三沢浄水場は1988年から三沢地区に、金沢浄水場は1973年から金沢地区に配水しており、地域の生活を長く支えてきました。

各浄水場とも今後更新が必要であることから、水道広域化の計画において統廃合する施設を検討した結果、3つの浄水場ともに廃止する方針となりました。その理由の1つとしては、平成28年の広域化統合前、平成15年から皆野第一配水池に秩父市の別所浄水場からの水を受けるため、当時の皆野・長瀬水道企業団と秩父市で協定を結んで管路の整備を行い、以降皆野第一配水池の水は皆野浄水場と別所浄水場のブレンドされた水となっています。広域化統合後は、協定によらず必要水量を送水することが可能で、人口減少により別所浄水場の能力に余力ができたこともあり、年々別所浄水場からの送水割合を増やしております。

このように、もともと管路がつながっていたことや、皆野浄水場より別所浄水場の水質が良かった

ことから、コストの削減とサービスの向上が見込まれ、皆野浄水場を廃止することとなりました。また、金沢浄水場については、別所浄水場から皆野浄水場に向かう送水管を和銅大橋入口交差点で分岐することで、荒川左岸へ新たな配水ルートが確保でき、金沢地区までの配水量を別所浄水場の能力で賄える見込みがあることから廃止が可能と判断しました。なお、三沢浄水場については、秩父市の山田地区や栃谷地内を経由して橋立浄水場からの配水を予定しており、今後橋立浄水場も能力の向上を行うことから、三沢浄水場についても廃止を予定しています。

今後の配水計画については、上の図をご参照ください。

メリット

1つ目のメリットとして、皆野町及び長瀬町には秩父市の別所浄水場と橋立浄水場から送水することで、皆野浄水場を含む3つの浄水場を廃止し、更新費用を抑制できることです。浄水場には川などから水を取る機能、水を浄化する機能、水を送る機能といった3つの機能とコストが求められます。これに対し、ポンプ場や配水池に求められるのは、水を送る機能のみとなるため、今後の更新費用やランニングコストを抑えられることが見込まれます。

2つ目のメリットは、水質の向上です。皆野浄水場の配水区域は、今後別所浄水場から送られる区域に変わりますが、別所浄水場は皆野浄水場より荒川上流部に位置し、より良質な水をもとに水道水を作ることができるため、皆野町及び長瀬町の多くの地域で水質の向上が見込まれます。

今後の予定

現在、別所浄水場から皆野第一配水池まで、並びに橋立浄水場から三沢地区までの送水管路の強化を進めており、皆野第二配水池については令和5年度に耐震工事を完了しました。また、金沢浄水場及び三沢浄水場の配水区域に水を送るための配水池の建設に着手しております。

今後、水需要に合わせて徐々に配水区域を切り替えることとしており、皆野浄水場、三沢浄水場、金沢浄水場は、各所の整備が完了後、住民の方々へ安定かつ確実に水が届くことが確認されるまで併用を予定しております。



第2回経営審議会開催

第2回の経営審議会を5月24日(金)に開催しました。今回は、新秩父ミュージアム配水池や姿見山送水ポンプ場など建設中の建物も含めた全9か所の施設を委員の方々に視察していただきました。



橋立浄水場 建設中の配水池



別所取水場 ポンプ室

ちちぶ水道100周年記念橋立浄水場と浦山ダムの見学ツアー

ちちぶ水道100周年記念事業として、施設見学ツアーを実施します。
水源地や浄水施設、ダム施設などを見学し水の大切さや水源地の役割などを学んでみませんか？

主催 秩父広域市町村圏組合水道局

協力 独立行政法人水資源機構荒川ダム総合管理所

日時 令和6年11月2日(土) 9時30分～(おおよそ2時間半予定)

集合場所 荒川ダム総合管理所(浦山ダム)前駐車場 集合(〒369-1801 秩父市荒川久那4041)

行程 ①浦山ダム(集合、見学)→②橋立取水場→③橋立浄水場→④浦山ダム(解散)



浦山ダム



橋立取水場



橋立浄水場

募集人数 20名定員(定員になり次第、締め切りとさせていただきます。)

対象者 秩父郡市内に在住の方

なお、18歳未満の方は保護者の同意書、15歳未満の方は保護者同伴が必要です。

参加費 無料(集合場所までの交通費等は各自でのご負担となります。)

申込期間・申込先 8月5日(月)から10月1日(火)

秩父広域市町村圏組合水道局 経営企画課

☎0494-25-5221

(受付時間:土日祝を除く8時30分から17時15分)

※台風・暴風雨、地震などにより、見学が中止となることがあります。



契約状況

令和6年4月1日から令和6年6月30日現在までの契約状況は次のとおりとなります。また、入札結果につきましては、埼玉県共同入札システム(入札情報公開システム)にて公開しています。

公共工事等の入札結果

入札契約方法 指名競争入札

(税込500万円以上)

契約日 【完成予定】	事業名 【事業場所】	契約金額 【予定価格】 (税込/円)	落札率	契約業者	担当課
6月18日 【R6.12】	栃本配水系減圧井水位調整弁更新工事 【秩父市大滝地内】	5,452,700 【6,028,000】	90.46%	有限会社浅見設備工業 本店	大滝・荒川 事務所

お問い合わせ先

契約関係 事務局 契約検査課☎23-2489

工事の内容 大滝・荒川事務所☎24-3009 皆野・長瀬事務所☎62-0554
西秩父事務所☎75-0043



入札契約方法 一般競争入札

(税込500万円以上)

契約日 【完成予定】	事業名 【事業場所】	契約金額 【予定価格】 (税込/円)	落札率	契約業者	担当課
6月10日 【R7.8】	小鹿野町煤川浄水場浄水施設更新工事 【小鹿野町両神小森地内】	43,780,000 【48,316,400】	90.61%	矢澤フェロマイト 株式会社 本店	西秩父 事務所
6月10日 【R7.11】	新金沢配水池築造工事(再1) 【皆野町大字金沢地内】	232,870,000 【234,109,700】	99.47%	守屋八潮建設株式会社 本店	皆野・長瀬 事務所
6月28日 【R6.11】	県道下日野沢東門平吉田線配水管布設替工事 (吉田管内・新志工区) 【秩父市下吉田地内】	20,380,800 【22,649,000】	89.99%	有限会社中野設備 本店	西秩父 事務所

秩父広域市町村圏組合 水道局

ホームページのご案内

<https://www.c-kouiki.jp/wd/>

秩父広域市町村圏組合 水道局

検索

ホームページをご覧になれない方は、電話で直接お問い合わせください。

☎0494-25-5221
(経営企画課まで)

QRコード®を読み込んで
HPをチェック!



※詳細については、経営企画課までお問い合わせください。

令和6年9月13日(金)まで

申込締切日

秩父地域全域
1号あたり 40,000部発行

配布エリア・発行部数

11月発行の広報紙「水道だより」に、お店や会社などの有料広告を募集しています。ぜひお気軽にご相談ください。

水道だよりに
広告を載せてみませんか?

広告募集

地域密着 任せて安心

安心・安全な水道を
応援します!

秩父広域管工事業協同組合
(地元指定業者35社加盟)
お気軽にご相談ください。
☎0494-24-9565

広告内容に関する質問等につきましては、広告スポンサーに直接お問い合わせください